

テーマ	「AI時代に向けて、いま身につけておくべき力とは」
講師	株式会社マイナビ 丸山 理絵 さん
対象	1、2年生

AI (artificial intelligence) の最大の特徴は「教えたこと以上のことができる」であり、20年後には日本の労働人口の49%がAIやロボットで代替可能になると言われている。しかし、AIは人間の能力を超えたり、将来進化し、人間の仕事がなくなるわけではない。なぜなら、AIにも得意・不得意分野があるからだ。AIは「0から1を生み出す」仕事は得意としない。しかし、人間は新しい「発想」や「価値」を生むことはできる。そこで今後の社会で必要な力は、**社会人基礎力**である。

社会人基礎力とは、

- 前に踏み出す力（アクション）・・主体性、働きかける力、実行力
- 考え抜く力（シンキング）・・計画力、課題発見力、創造力
- チームで働く力（チームワーク）・発進力、柔軟性、状況把握力、傾聴力、規律性

その社会人基礎力を身につけるにはどうするのか。それは、これからの学校生活の中で「何に」「どう」「取り組むか」が重要。行事や部活動、勉強やボランティアなど学校生活でも社会人基礎力を身につける経験となる。

「主体性」を身につけている人は、「自分で考えて行動できる人」である。これからの生活の中で意識して欲しいことは、

- AIについて正しい理解をすること。
- AIが持てない人間力（社会人基礎力）を養うこと。

今後の生活で様々な活動を意識的に取り組む事で、少しでも多くの力を身につけておこう。

